

Ⅱ．銃砲等の密輸動向

税関では、銃器の国内流入阻止のため、関係取締機関と水際取締りに努めているところです。税関における銃砲等密輸事件の摘発状況は以下の通りです。

過去 5 年間の銃砲等の摘発状況

種類		年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
銃 砲	件		－	3	1	6	1
	丁		－	3	1	7	1
拳銃部品	件		－	－	1	2	1
	点		－	－	1	4	1

(注) 令和 5 年の数値は速報値。

＜銃砲等の主な摘発事例＞

[事例 1] 令和 3 年 6 月、横浜税関は、アメリカから到着した国際郵便物に隠匿された拳銃部品 1 点を発見・摘発しました。



[事例 2] 令和 4 年 12 月、神戸税関は、アメリカから到着した海上貨物に隠匿された拳銃 1 丁を発見・摘発しました。

